

2022年11月10日

各位

会社名：富士石油株式会社
 代表者名：取締役社長 山本 重人
 (コード番号：5017 東証プライム市場)
 問合せ先：総務部 IR・広報グループ 鈴木 龍司
 TEL：(03)5462-7803
 URL：<http://www.foc.co.jp/>

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年8月10日に公表した2023年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2022年8月10日発表)	871,700	25,900	24,100	20,000	259.53
今回修正予想(B)	921,400	22,500	21,900	18,100	234.57
増減額(B-A)	49,700	△3,400	△2,200	△1,900	
増減率 (%)	5.7	△13.1	△9.1	△9.5	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	485,302	15,539	16,076	15,203	197.29

2. 修正の理由

前回予想(2022年8月10日発表)以降の業績の動向等を勘案し、業績予想を修正いたします。

今回の修正見通しの前提として、ドバイ原油価格は下期90ドル/バレル(前回予想同90ドル/バレル)、同じく為替レートは145円/ドル(前回予想同130円/ドル)といたしました。

売上高は、前回予想比497億円増収の9,214億円となる見通しです。

損益につきましては、為替レートの想定を見直したことによる在庫影響の原価押し下げ効果の拡大を見込むものの、製品マージンの下落や円安に伴う自家燃料コストの増加等の減益要因がこれを上回ると見込んでおり、営業利益225億円(前回予想比34億円減益)、経常利益219億円(同22億円減益)、親会社株主に帰属する当期純利益181億円(同19億円減益)となる見通しです。

なお、在庫影響を除いた営業利益相当額は58億円(前回予想比125億円減益)、経常利益相当額は52億円(同113億円減益)となる見通しです。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上